Legacy Modernization Division

Japan Global Gateway

レガシーモダナイ Division

LM Profile

Legacy Modernization Division

Agenda

Fujitsu’s modernization
01 富士通のモダナイゼーションとは

Our Work
02 レガシーモダナイDivisionの業務内容

Why You'll Love Working Here?
03 職場の魅力&雰囲気

Organization& Group Roles
04 組織体制＆各グループの役割

Appendix
00 補足資料

© 2025 Fujitsu Limited

Let's Modernize!

レガシーを次世代へつなぐ！
あなたの技術で社会を変える！

富士通のモダナイゼーションは国内シェアNo.1として
大切なお客様資産を継承しつつ、ビジネス変革、
社会への貢献を実現します。
レガシーモダナイDivisonは、モダナイゼーションに
おけるプロ集団として中心的な役割を担う組織です。

Legacy Modernization Division

FUJITSU

Our mission

レガシーモダナイ Division ってどんな組織?

モダナイゼーションを技術で牽引

モダナイゼーションのプロ集団

長年の実績と高い専門性を持ち、多様な移行方式と卓越した技術力であらゆるシステムに対応します。

高品質なデリバリを実現

ナレッジと生成AIの活用

組織的なナレッジ活動と長年の実績に基づき、標準化・自動化を徹底。さらに、生成AIをアプリ移行標準に組み込み、シームレスな活用を可能にする仕組みを構築します。

グローバル化を加速

GDC共業の組織的な推進力

長年の実績に基づく共業体制とチーム単位での参画方式により、一体感のある共業体制を構築しています。

柔軟なキャリアプラン

多様な成長機会と、自分らしい働き方

業種システムの経験を通して、スキルアップを支援。自分らしく活躍できる環境で、ワークライフバランスも重視した働き方を実現しています。

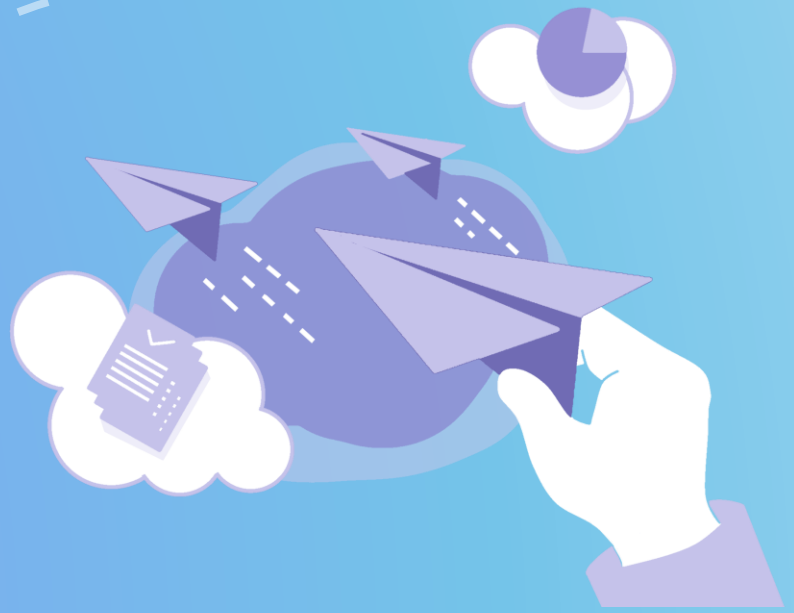
© 2025 Fujitsu Limited

Legacy Modernization Division

01

Fujitsu's modernization

富士通のモダナイゼーションとは



© 2025 Fujitsu Limited

富士通が目指すモダナイゼーション

富士通は古いシステムを新しいものに置き換えるだけではなく、レガシーシステムが抱える課題を解決し、モダナイゼーションの先にある経営改革や業務変革にお客様と一緒に取り組んでいます。

経営環境

レガシー資産の利用
- レガシー維持コスト大・さらなる負債増大
- データ利活用・データ連携限定的
- サステナビリティへの不安

顧客のDX・ビジネス変革・業務改革
- データドリブン経営の導入／実践
- クロスインダストリー型IT活用
- 新ビジネスモデルの創出と競争優位確立

システム環境

既存システム
- UI
- 業務ロジック
- 共通部品
- フレームワーク
- ミドルウェア
- OS
- ハードウェア

新システム
再構築されたシステム
既存システム

DX経営を支える新基盤
事業環境変化に対応する新アーキテクチャー
レガシー資産更改・廃止

新システム
新システム
再構築されたシステム
既存システム

© 2025 Fujitsu Limited

富士通モダナイゼーションの強み

FUJITSU

ナレッジ・エンジニア・サービスを核とし、
クラウドシフトだけではない
モダナイゼーション、そして
Road to 3Xに向けて支援しています。

ナレッジ

ナレッジと経験に基づく品質・収益性

- 長年のSI事業から得られたベストプラクティスと教訓
- モダナイナレッジをセンターオブエクセレンスとして集約・最新化

Road to 3X
DX SX GX

エンジニア

高い専門性を持つ技術者の集約・育成

- モダナイエンジニアを
  社内・OBから集結
  →2026年までに500名体制を目指す
- 業種業務に精通したアカウントと
  モダナイエンジニアによる複合体制

サービス

**移行支援だけではない
End to Endソリューション**

- コンサルティング事業・Uvance事業とも連携
- 下記サービスを通じてミニマムコストで実現
  - PROGRESSIONとAWS Blu Age
  - 生成AIを活用した設計書リバースサービス

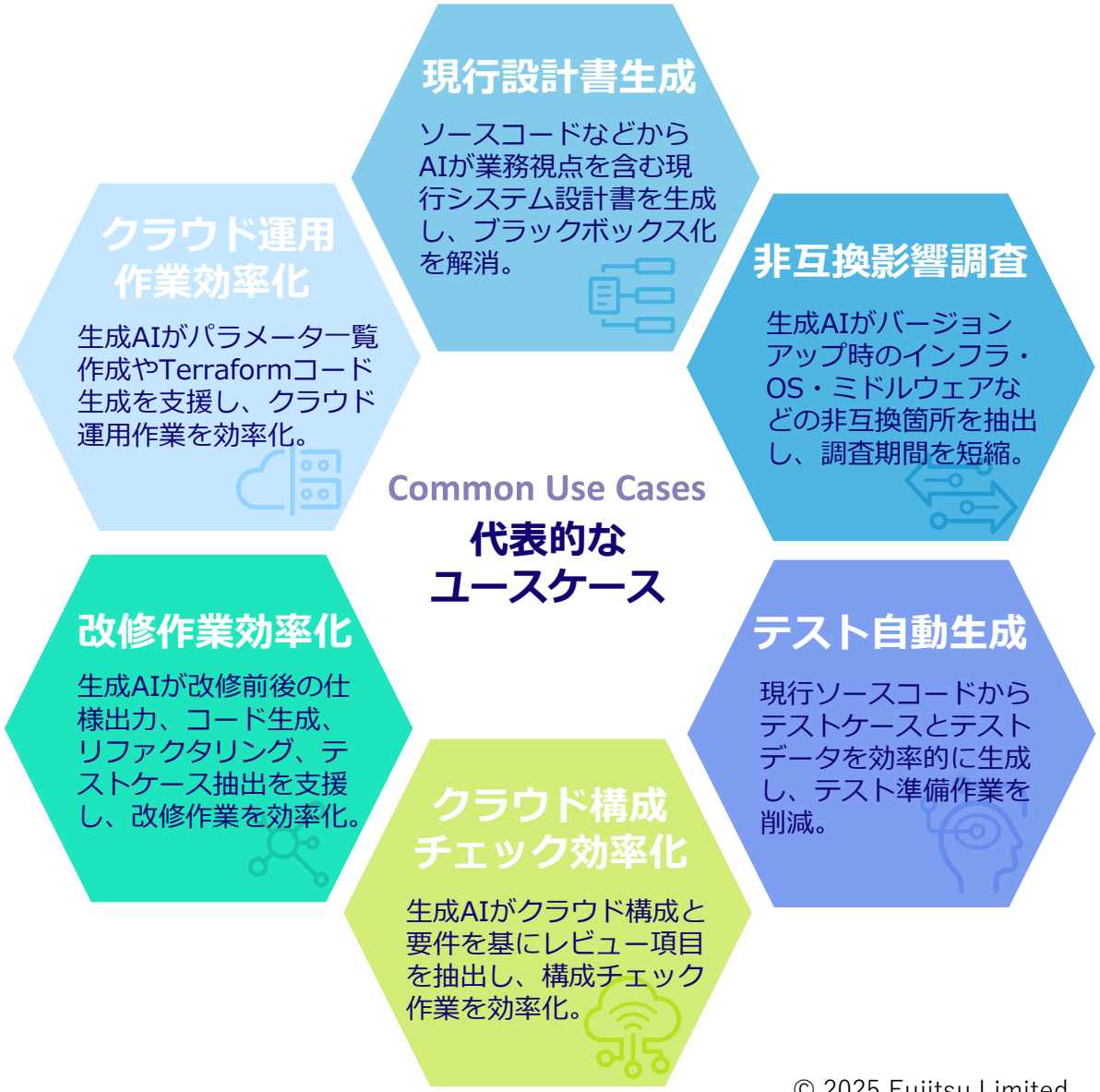
© 2025 Fujitsu Limited

富士通モダナイゼーションにおける生成AI活用

FUJITSU

AIドリブンでモダナイゼーションの課題に対応し変革を加速

ブラックボックス化したレガシーシステムのモダナイゼーションは、 「技術的複雑性」 や「影響範囲の不確実性」 などの多くの複合的な課題を抱えています。
私たちはAIを活用し、モダナイゼーションを加速するための取り組みを実践しています。



© 2025 Fujitsu Limited

Legacy Modernization Division

02

Our Work

レガシーモダナイDivisionの業務内容

© 2025 Fujitsu Limited

モダナイゼーションにおける レガシーモダナイ Division の位置づけ

ターゲットは主に 「リホスト・リライト」 アプリ移行・アプリ基盤のデリバリを担当

- MKCやMCSをはじめ関連部門と連携し、モダナイゼーションのデリバリをリード
- AWS Blu AgeやFujitsu PROGRESSION 等、お客様のシステムに最適なモダナイゼーションサービスを適用

リホスト

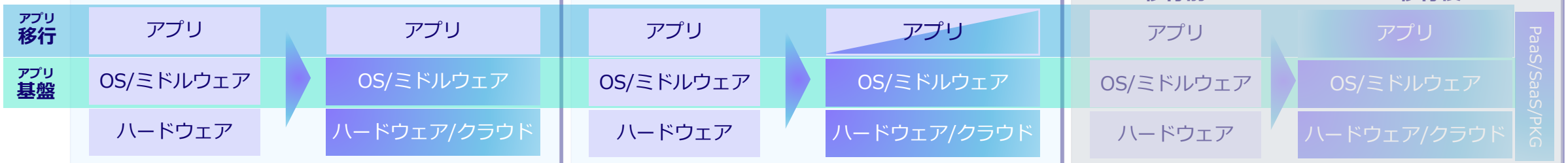
- 言語やプログラム・ロジックは変えずに**プラットフォームを置き換え**
- **業務継続性**を重視するお客様向け

リライト

- プログラム・ロジックは変えずに**言語とプラットフォームを変更**
- **業務継続性**に加え、最新技術の取り込みや技術者の確保など、**将来性を重視**

リビルド

- 既存アプリを**新アーキテクチャやSaaS等サービスに置き換え**
- **高頻度での業務仕様変更**に対応できる最適な機能配置を実現

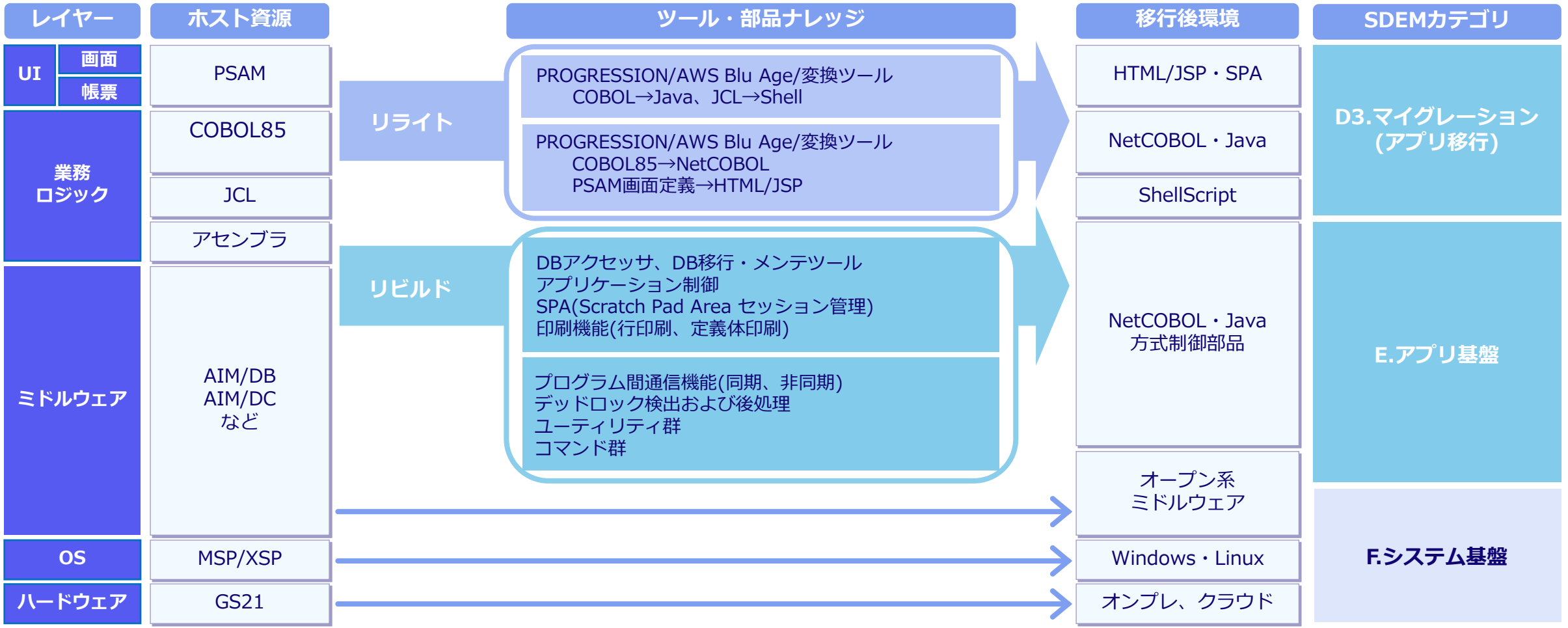


- リホスト・リライト・リビルドやモダナイゼーションサービスについて https://www.fujitsu.com/jp/services/modernization/rewrite/

© 2025 Fujitsu Limited

モダナイゼーションにおける業務内容の考え方

富士通作業標準(SDEM)をもとにメインフレームのモダナイゼーションプロジェクトの一員としてデリバリ作業を役割を分担して実施

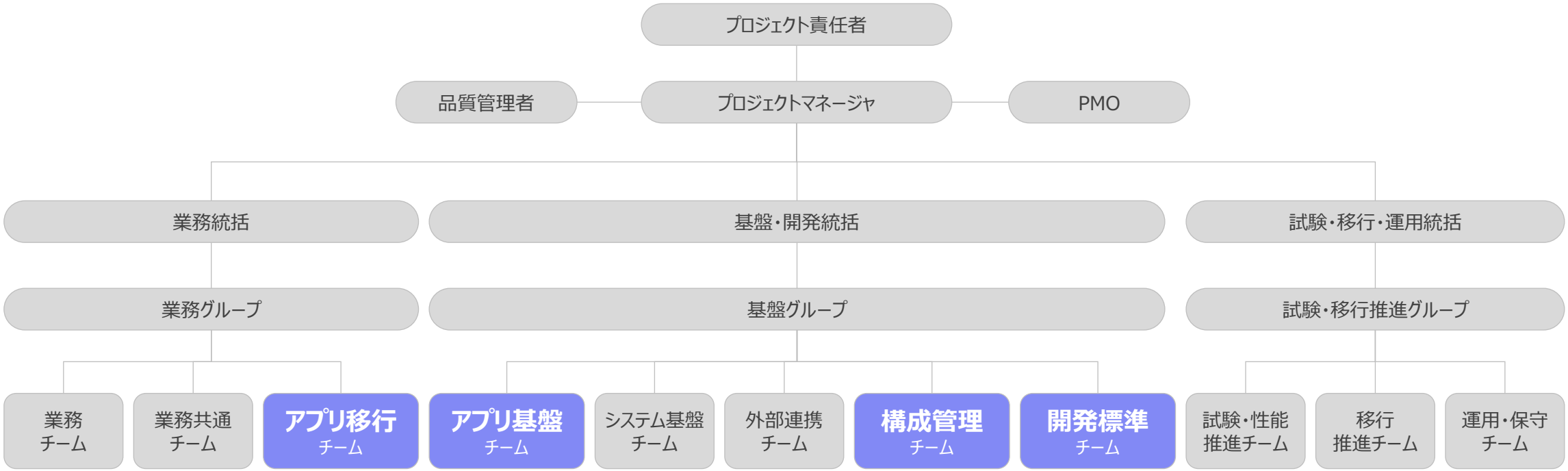


© 2025 Fujitsu Limited

プロジェクトにおける私たちの位置付け

FUJITSU

アプリ移行・アプリ基盤のスペシャリストとして、モダナイゼーションプロジェクトを技術でリードしています。



海外拠点のGDCメンバーと連携し、
富士通の移行ソリューションを活用して
コードを安全に移行するデリバリ部隊

アーキテクチャ・方式設計から共通部品
開発までを担い、プロジェクトの基盤を
支えるエキスパート

CI/CD基盤の構築やプロジェクト全体の
標準化を通じて、プロジェクト全体の
生産性と品質を向上させる専門部隊

© 2025 Fujitsu Limited

Legacy Modernization Division

レガシーモダナイ Division の業務内容

アプリケーション移行

© 2025 Fujitsu Limited

02

Legacy Modernization Division

業務紹介（アプリ移行）

レガシーシステムのモダナイゼーションにおける
言語・ミドルウェア・フレームワーク変更によるアプリケーションの非互換対応

Job Description

移行資産調査

現行アプリを調査、非互換を
洗い出し、移行方針を決める

移行計画

新アプリへの移行方針に従い、
各非互換の詳細設計を行う

資産変換、テスト

アプリ変換を実施し、
現新比較を行う

移行後サポート

変換後資産に対する
問い合わせをサポート

Skills

富士通ソリューション適用力

PROGRESSION
AWS Blu Age

生成AI活用スキル

ChatAI
GitHub Copilot …

プログラム言語全般

COBOL
Java、HTML …

OS関連知識

Linux、Windows
Mainframe …

プロジェクトマネジメント

計画
進捗・課題管理 …

多言語コミュニケーションカ

GDCとの異文化交流

02 若手社員からの声（やりがい・魅力）

Legacy Modernization Division

作業手順が充実で安心

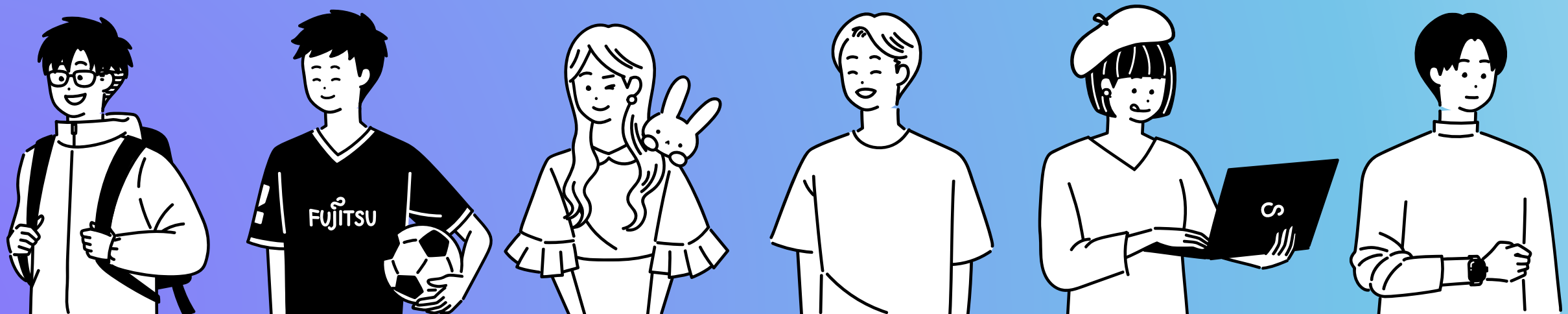
いろいろな開発言語に触れられる

外国語（英語・中国語・・・）での
コミュニケーション機会を作れる

業務知識がなくても作業できる

効率化で
日々の業務を改善

生成AI活用の機会が多い



02 ベテラン社員からの声（やりがい・魅力）

Legacy Modernization Division

作業標準化で個人・組織共にLvUP

チーム内外問わず、協力的な雰囲気

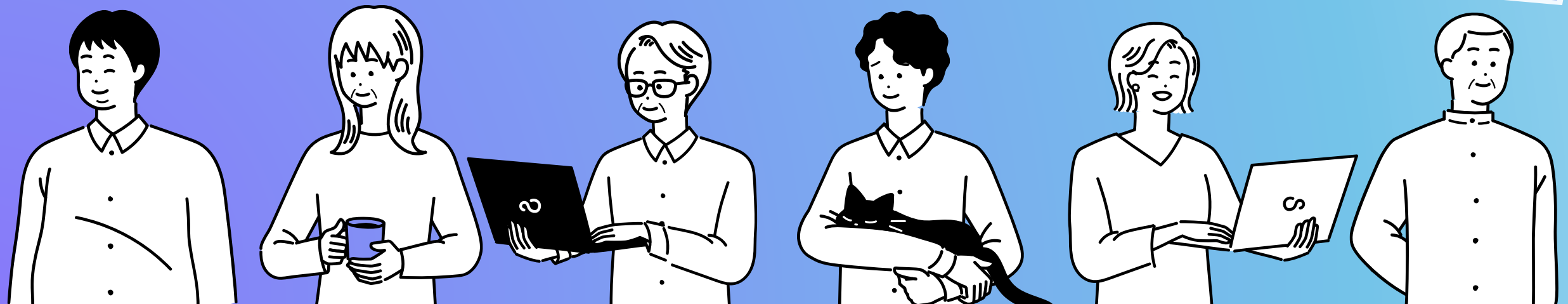
業種に縛られず、
様々な案件に参画可能

複数拠点でのチーム編成

専門知識を活用し、
頼られる存在に

ナレッジ重視

やりたい活動（WG）に
積極参加可能



Legacy Modernization Division

レガシーモダナイ Division の業務内容

アプリケーション基盤

© 2025 Fujitsu Limited

02

Legacy Modernization Division

業務紹介（アプリ基盤）

リホスト、リライト、リビルドの領域において、モダナイゼーションを担務する。

Job Description

現状分析

・現行アプリ基盤、実行環境の調査
・構成管理方法を決定

移行パスの策定

・要件の整理、次期アーキテクチャ、
アプリ基盤の検討・決定
・構成管理環境の設計・構築

アプリ基盤の実装

アプリ基盤プログラムの作成
プログラミング環境の構築
構成管理運用

アプリ基盤の提供/サポート

次期アプリ基盤の提供
問合せサポート

Skills

アーキテクチャ設計

非機能
フレームワーク

クラウド

AWS、Azure
GCP

生成AI活用スキル

ChatAI
GitHub Copilot …

プログラム言語全般

Java、C、C++
Python、COBOL

ミドルウェア

Tomcat/Glassfish
Fujitsu Enterprise Postgres
Oracle Database

開発標準

開発統制
プロセス改善

02 若手社員からの声（やりがい・魅力）

Legacy Modernization Division

教育が充実しているため、
若手でもスキルアップできる

プロジェクトを
成功に導く達成感を感じられる

困難な課題を
乗り越える達成感を感じる

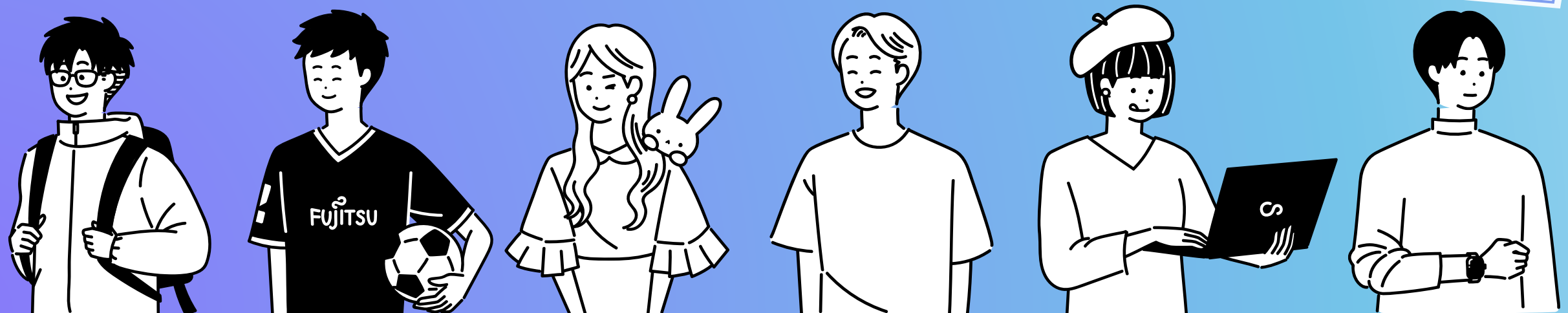
担当する領域が幅広く、様々な工程
やカテゴリの作業に従事できる

職場の雰囲気が
良く質問しやすい

技術的な経験値を
得られる機会が多い

上流工程から
長期間プロジェクトに参画できる

新しい技術を
継続的に取得できる環境がある



02 ベテラン社員からの声（やりがい・魅力）

Legacy Modernization Division

技術的専門家として
プロジェクトのメンバーから信頼される

様々な新旧の
アーキテクチャに触れる機会がある

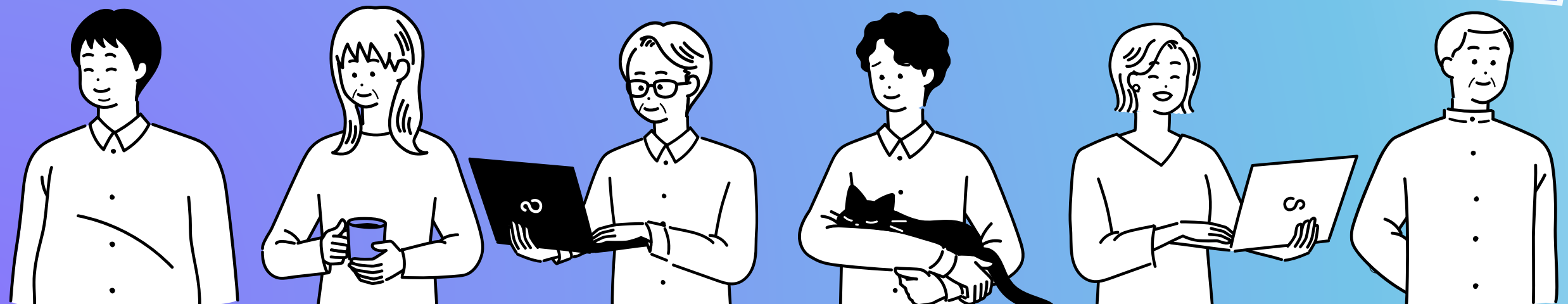
過去培ってきた
メインフレーム等の知識を生かせる

基盤技術で全体を
支える責任感を感じられる

標準化で品質向上に
貢献できる

共通基盤で効率化に
貢献できる

技術知識で
プロジェクトを牽引できる



Legacy Modernization Division

03

Why You'll Love Working Here?

職場の魅力&雰囲気

© 2025 Fujitsu Limited

数字でわかるレガシーモダナイ Division の魅力

多様性と働きやすさを両立し社員の主体性を引き出す組織

平均年齢

38.1歳

全社：43.6歳

女性社員比率

22%

全社：20%

2025年6月時点
テレワーク率

91.5%

全社：80%

2024年度11月実施
エンゲージメントスコア

70

全社：65

平均残業時間

16.9h/月

全社：26.0h/月

平均年休取得日数

16.6日

全社：14.4日

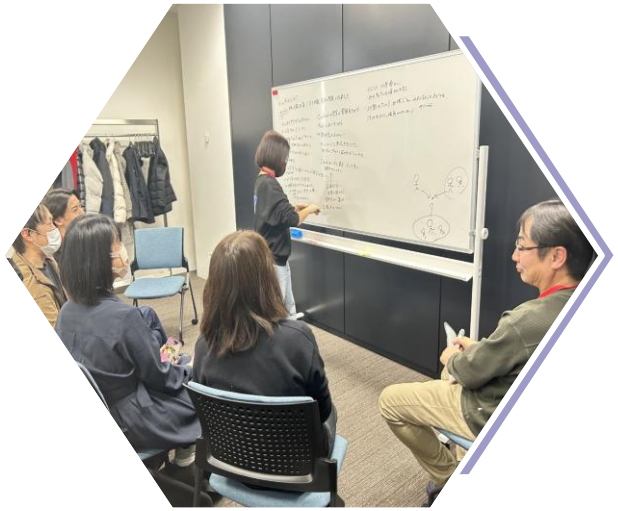
© 2025 Fujitsu Limited

レガシーモダナイ Division のイベント紹介

FUJITSU

メンバー間の繋がり促進を目的としたイベント

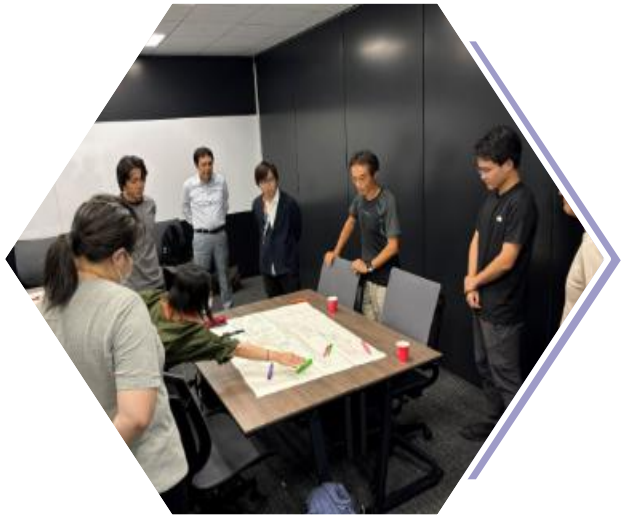
タウンホールミーティング



2024年度実績：6回

所属Divisionやグループの上層部と、
コミュニケーションを取る場が定期的に
用意されています。日頃抱えていること
をDivision長やグループ長へ
直接質問できる機会です。

LM Boost Meeting



2024年度実績：7回(川崎/金沢/静岡)

一般社員が各拠点を訪問し、拠点間で
メンバーのコミュニケーションを図ります。
様々な拠点にメンバーがいる、
このDivisionならではのイベントです。

異文化交流ランチ会

2024年度実績：8回

日本人メンバーと外国籍メンバーが
自国や文化について話し合うなど、
ランチを食べながら英語や日本語で
気軽にコミュニケーションを
取ることができます。

© 2025 Fujitsu Limited

レガシーモダナイ Division の取り組み紹介

FUJITSU

メンバーが主体となって様々な取り組みを実施！

スキル向上活動

✨ 技術共有会

月に1度、メンバーがプロジェクトで培った技術や実施している取り組み等テーマを持ち寄って共有し合います。

【テーマ例】

- 生成AI効果採取事例共有
- プロジェクトで使用したツール紹介

📝 勉強会

対象者のレベルに合わせた講義にて人材育成を推進してます。
共通編/アプリ移行編/アプリ基盤編、それぞれのテーマごとに月に1回の頻度で開催されています。

【講義例】

- マイグレーション標準を知る/アプリケーション移行入門編勉強会
- アプリ移行標準適用に向けた重点ポイント

👩‍💻 Viva Engageでの情報交換

技術的な困りごとを相談できる場が設けています。

KMP活動

🗃️ ナレッジ蓄積/活用

KMP：Knowledge Management Process は、
モダナイゼーションのナレッジを最大限に活用する
組織的な取り組みです。

私たちは KMP 活動を通じて、

- プロジェクトで得られた技術やノウハウを**「ストック」**し、
- 私たちが担当する案件で**「リユース」**できるようにすることで、

組織全体の知見を循環させています。

2025年6月時点で蓄積されているナレッジは、
約 **600** 件に達しています。最も利用されているナレッジは、
3か月で **7,000** 回以上もダウンロードされ、活用されています。

© 2025 Fujitsu Limited

Legacy Modernization Division

04

Organization & Group Roles

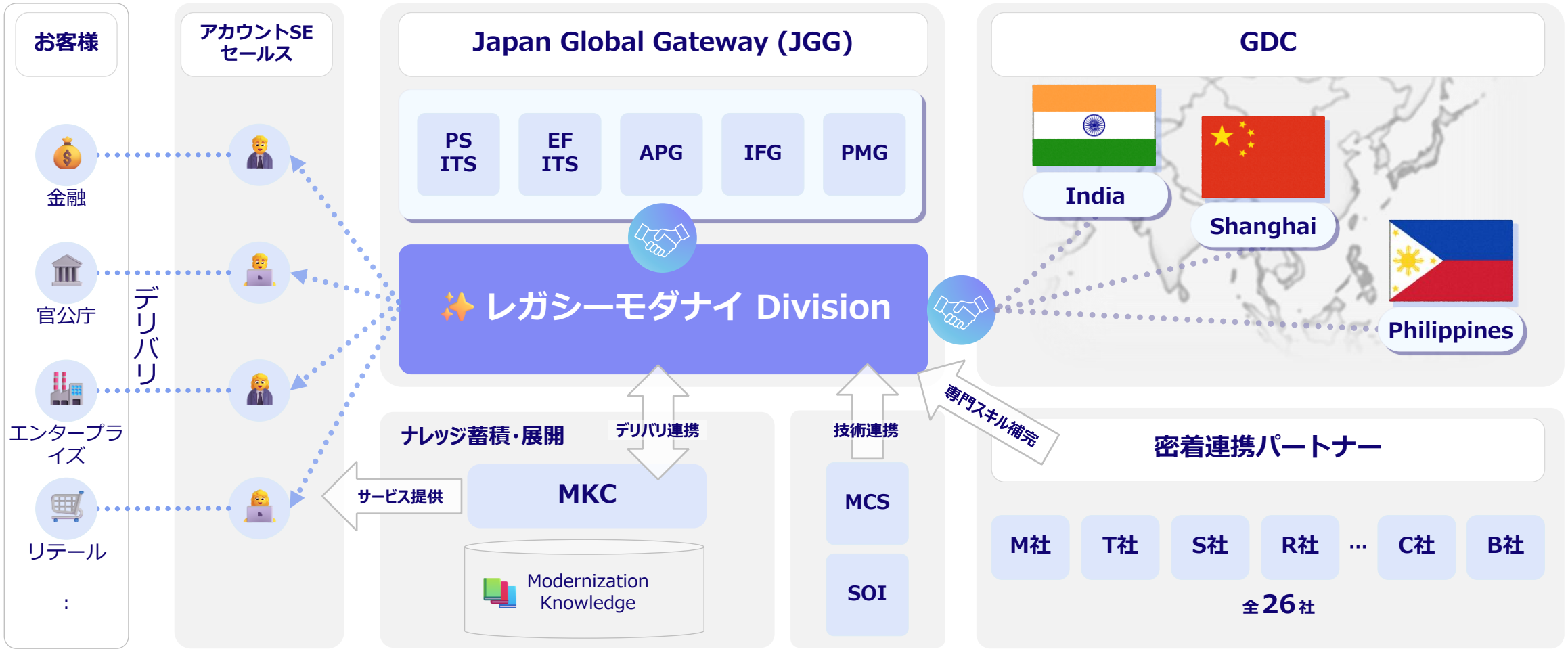
組織体制＆各グループの役割

© 2025 Fujitsu Limited

組織の位置付け

FUJITSU

レガシーモダナイDivisionは、組織内外の技術・リソースを結集し、
モダナイゼーションのデリバリを強力に推進する組織です。



© 2025 Fujitsu Limited

組織体制

FUJITSU

モダナイゼーションビジネス領域におけるマイグレーション標準(リライト・リホスト方式)の適用展開

レガシーモダナイ Division

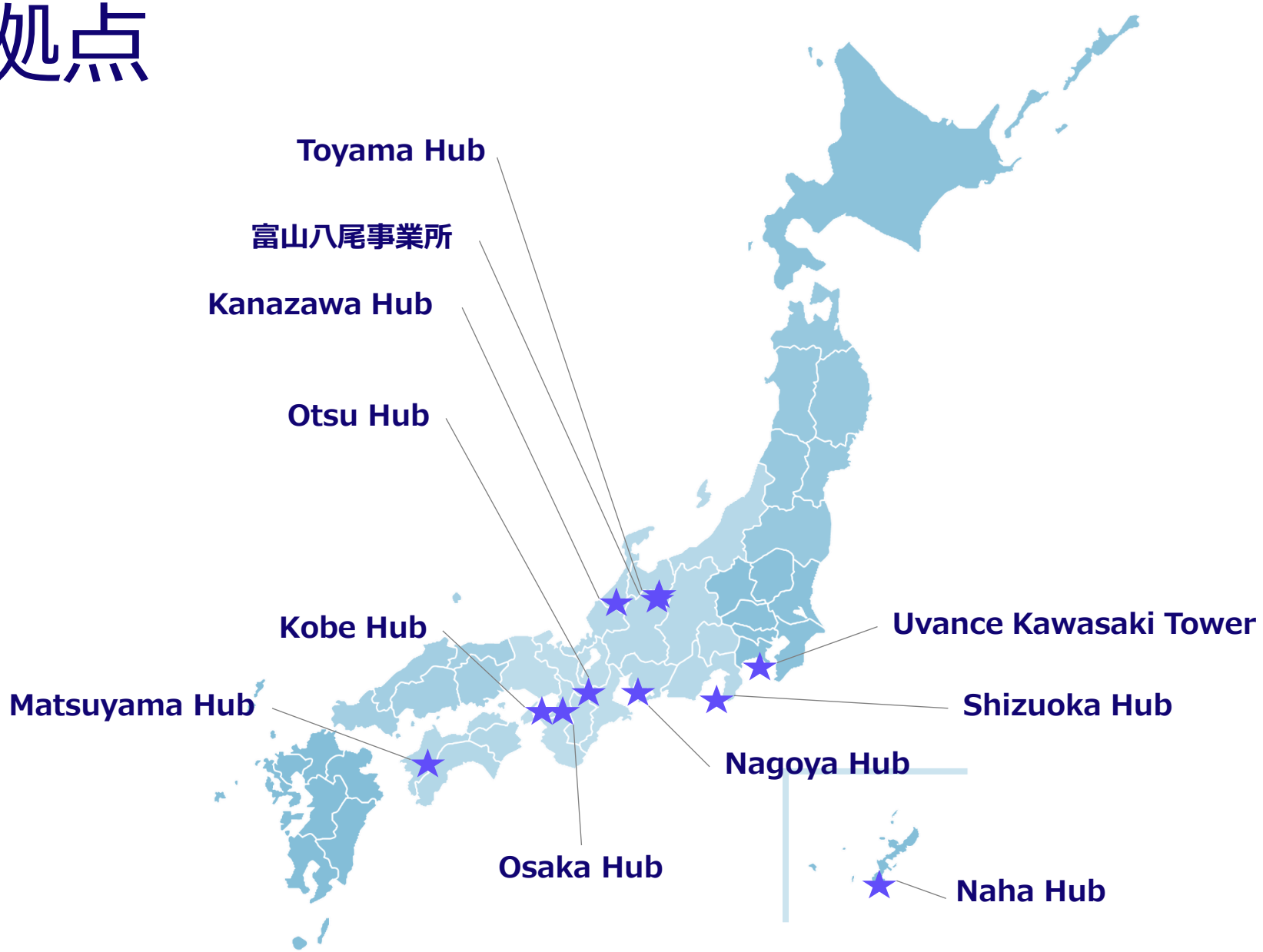
343名

アプリケーション移行		OnCloudソリューションを用いたアプリケーション資産のクラウドシフト・ハイパフォーマンスなアプリ移行	119名
アプリケーション基盤G1		レガシーモダナイデザインによる処理方式・制御部品の補完実装など共通基盤の移行	77名
アプリケーション基盤G2		レガシーモダナイデザインによる処理方式・制御部品の補完実装など共通基盤の移行	75名
レガシーモダナイデザイン		既存資産分析に基づきモダナイゼーション最適パスおよび処理方式立案とモダナイズ実現性検証支援	63名
レガシーモダナイ統制		モダナイデリバリのケイパビリティ強化に向けて、戦略企画及びアプリ移行標準化統制と適用展開推進	8名

※ 本組織体制および人数は、2025年10月1日時点の情報です。

© 2025 Fujitsu Limited

拠点



拠点	人数
Uvance Kawasaki Tower	230
Kanazawa Hub	40
Shizuoka Hub	14
Naha Hub	6
Kobe Hub	5
富山八尾事業所	3
Nagoya Hub	2
Osaka Hub	1
Otsu Hub	1
Matsuyama Hub	1
Toyama Hub	1
その他(遠隔勤務)	39
計	343

※ 各拠点の所属人数は、2025年10月1日時点の情報です。

© 2025 Fujitsu Limited

FUJITSU

Modernize the Future.

進化し続ける、未来のために。

Legacy Modernization Division

Appendix

00

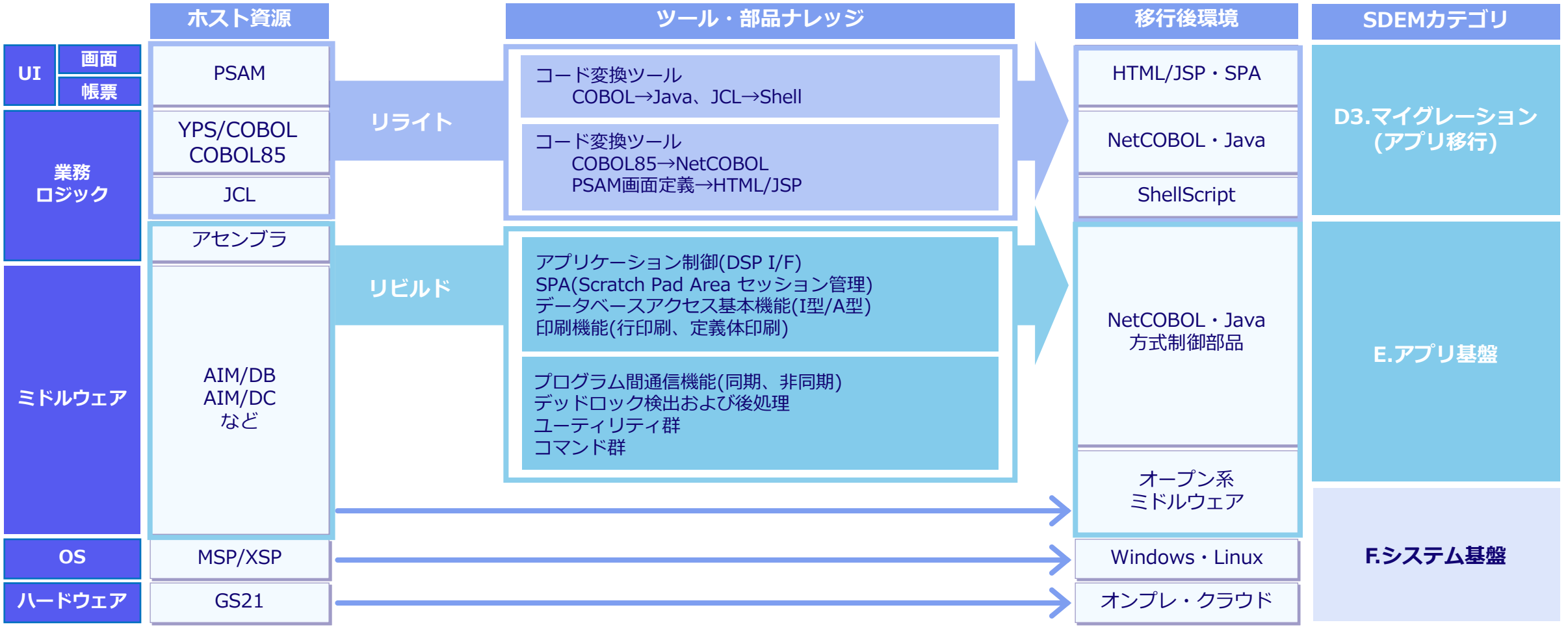
補足資料

© 2025 Fujitsu Limited

モダナイにおける業務内容の考え方

FUJITSU

SIにおける富士通作業標準(SDEM)をもとにメインフレームのレガシーマイグレプロジェクトの一員としてデリバリ作業を実施



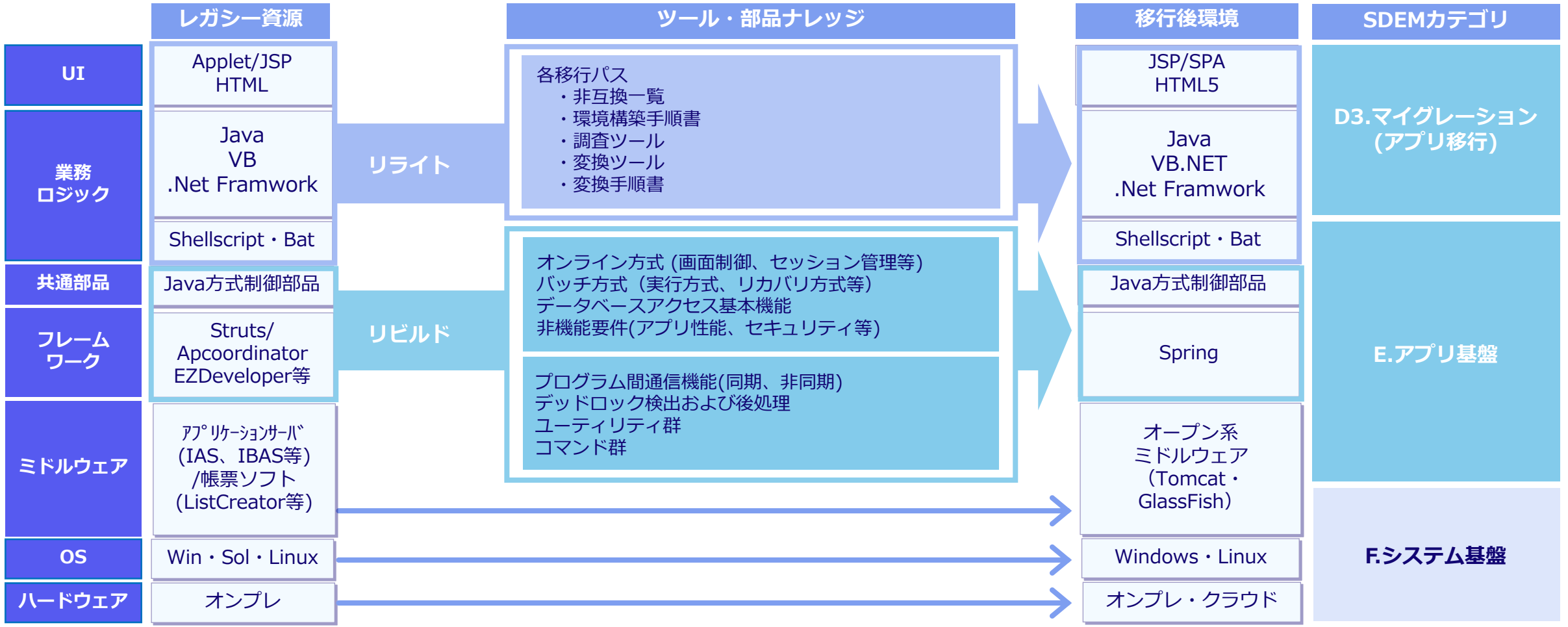
© 2025 Fujitsu Limited

モダナイにおける業務内容の考え方

FUJITSU

Legacy Modernization Division

SIにおける富士通作業標準(SDEM)をもとにオープンレガシーのレガシーマイグレプロジェクトの一員としてデリバリ作業を実施



© 2025 Fujitsu Limited

アプリ移行の業務内容

FUJITSU

Legacy Modernization Division

■SDEMカテゴリと工程に基づくアプリ移行の業務内容と習得スキルは以下の通りです

SDEM （マイグレ工程）	CA/RD:要件定義 (PN:非互換調査)	UI:基本設計 (DN:仕様設計)	SS-PS:詳細設計 (CV/CVT:非互換対応)	PG:実装 (開発による改修)	PT-OT:テスト （改修後テスト）
B　業務					
D1 アプリケーション					
D3 マイグレーション （アプリ移行）	**D3 マイグレーション(アプリ移行)**				
	移行資産調査 ・アプリ方式調査結果(現行) ・アプリ方式要件定義書 (DBアクセス方式含む) ・フレームワーク定義書 ・プロトタイプ計画書	**変換仕様設計** ・アプリ処理方式設計書 （DBアクセス方式含む） ・フレームワーク環境設計 ・テスト計画立案	**資産変換** ・プログラミング環境 ・アプリ基盤プログラム ・プログラムテスト仕様書 ・結合テスト仕様書	**Q&Aサポート** ・機能観点テストにおける 技術サポート(Q&A)	
E　アプリ基盤					
F　システム基盤					
スキル	非互換情報収集スキル 富士通ソリューション 適用力	プログラム言語全般 OS関連知識	多言語コミュニケーション力 ツール開発スキル	他チーム連携	
	生成AI活用スキル、プロジェクトマネジメント				

© 2025 Fujitsu Limited

アプリ基盤業務内容① アプリケーション方式設計(E1,E2)

FUJITSU

Legacy Modernization Division

■SDEMカテゴリと工程に基づくアプリ基盤の業務内容と習得スキルは以下の通りです

SDEM	CA/RD	UI	SS	PS-PT	IT-OT
D1 アプリケーション					
E1 アプリケーション方式 E2 DB方式・定義 ※DBｱｸｾｽ方式のみ	**①アプリケーション方式設計(E1,E2)** **アプリ方式現行調査** **アプリ基盤要件定義** ・アプリ方式調査結果(現行) ・アプリ方式要件定義書（DBアクセス方式含む） ・フレームワーク定義書 ・プロトタイプ計画書	**アプリ方式設計** **DBアクセス方式設計** ・アプリ処理方式設計書（DBアクセス方式含む） ・フレームワーク環境設計 ・テスト計画立案	**アプリ基盤** **プログラム作成** **プログラムテスト** ・プログラミング環境 ・アプリ基盤プログラム ・プログラムテスト仕様書 ・結合テスト仕様書	**アプリ基盤結合テスト** **アプリ基盤の維持** ・結合テスト仕様書 ・引継ぎ	**Q&Aサポート** ・技術サポート(Q&A)
E3 アプリケーション環境					
Ⅰ 開発支援					
スキル	要件分析スキル 非機能要件設計スキル（性能、セキュリティ等）	フレームワーク（Spring） 言語仕様（Java、C#等）	共通部品設計・実装 プログラミングスキル IDE（ビルド・デバッグ）	テスト設計・実行スキル 障害対応スキル	問題解決力
	生成AI活用スキル、プロマネスキル、コミュニケーションスキル、ドキュメンテーションスキル				

© 2025 Fujitsu Limited

アプリ基盤業務内容② アプリケーション環境(E3)

FUJITSU

Legacy Modernization Division

■SDEMカテゴリと工程に基づくアプリ基盤の業務内容と習得スキルは以下の通りです

SDEM	CA/RD	UI	SS	PS-PT	IT-OT
D1 アプリケーション					
E1 アプリ方式					
E2 DB方式・定義					
E3 アプリケーション環境	**②アプリケーション環境(E3)**				
	アプリ環境調査 **アプリ環境導入** **計画調査** ・アプリ環境設計書(現行) ・環境要件一覧 ・環境導入計画	**アプリ環境設計** ・アプリ環境設定値定義 ・ディレクトリ構成	**アプリ環境構築** ・PT環境 ・IT環境 ・ST環境 ・本番環境 ・環境構築手順 ・引継ぎ		**Q&Aサポート** ・技術サポート(Q&A)
Ⅰ 開発支援					
スキル	ミドルウェア(概要設計) ネットワーク セキュリティ	ベンダー系ミドルウェアの設計・構築（Interstage Application Server、Symfoware 等） OSS系アプリ実行環境設計・構築（ApacheHTTP、Tomcat、GlassFish、PostgreSQL 等）			
	生成AI活用スキル、プロマネスキル、コミュニケーションスキル				

© 2025 Fujitsu Limited

アプリ基盤業務内容③ 開発標準(I1)

FUJITSU

Legacy Modernization Division

■SDEMカテゴリと工程に基づくアプリ基盤の業務内容と習得スキルは以下の通りです

SDEM	RD/UI	SS	PS-PT/IT	ST-OT
D1 アプリケーション				
E アプリ基盤				
I1 開発標準	**③開発標準(I1)** **現行開発規約調査 開発標準(RD/UI)** ・現行開発規約類 ・作業標準(RD/UI) ・ドキュメント標準(RD/UI) ・命名規約(RD/UI) ・レビュー実施要領(RD/UI) ・ツール利用手引き(RD/UI) ・メンバ教育(RD/UI)	**開発標準(SS)** ・作業標準(SS) ・ドキュメント標準(SS) ・命名規約(SS) ・レビュー実施要領(SS) ・ﾂｰﾙ利用手引き(SS) ・メンバ教育(SS)	**開発標準(PS-IT)** ・作業標準(PS-IT) ・ドキュメント標準(PS-IT) ・命名規約(PS-IT) ・コーディング規約 ・テスト実施要領(PT,IT) ・レビュー実施要領(PS-IT) ・ツール利用手引き(PS-IT) ・メンバ教育(PS-IT) ・引継ぎ	**Q&Aサポート** ・技術サポート(Q&A)
I2 構成管理				
スキル	作業プロセスの理解と品質やテストの計画を元にしたプロセス改善スキル ドキュメントの作成やテンプレート整備スキル 開発標準を浸透させるためのチーム間調整能力や伝達力、ドキュメントの構想力など			
	生成AI活用スキル、プロマネスキル、コミュニケーションスキル			

© 2025 Fujitsu Limited

アプリ基盤業務内容④ 構成管理(I2)

FUJITSU

Legacy Modernization Division

■SDEMカテゴリと工程に基づくアプリ基盤の業務内容と習得スキルは以下の通りです

SDEM	CA/RD	UI	SS	PS-PT	IT-OT
D1 アプリケーション					
E アプリ基盤					
I1 開発標準					
I2 構成管理	**④構成管理(I2)**				
	現行構成管理調査 構成管理方法決定 ・現行構成管理手順 ・構成管理設計書 ・構成管理作業範囲 ・構成管理対象資産一覧 ・構成管理ﾏｽﾀｽｹｼﾞｭｰﾙ ・構成管理体制図	**構成管理環境構築** ・環境構築手順 ・構成管理実施要領 ・構成管理環境 ・構成管理台帳	**構成管理の実施** ・構成管理環境 ・構成管理台帳 ・引継ぎ	**Q&Aサポート** ・技術サポート(Q&A)
スキル	構成管理ツール (Git、SVN等) 構成管理プロセス（CI/CD）	OS（操作） 構成管理ツール（Git、SVN、CVS等）	構成管理運用、ツール 引継ぎ時の情報伝達スキル	問題解決力	
	生成AI活用スキル、プロマネスキル、コミュニケーションスキル				

© 2025 Fujitsu Limited

Legacy Modernization Division

Thank you !